



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月8日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3950 URL http://www.thepack.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中尾 吉計  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)木森 啓至 (TEL)06(6972)1221  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	18,955	0.4	845	△14.7	892	△12.8	461	△23.2
26年12月期第1四半期	18,880	3.7	991	20.6	1,023	25.5	601	22.0

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 724百万円(43.6%) 26年12月期第1四半期 504百万円(△41.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	23 19	—
26年12月期第1四半期	30 22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	65,951	42,829	64.9
26年12月期	70,304	42,926	61.0

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 42,802百万円 26年12月期 42,898百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	25 00	—	25 00	50 00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	25 00	—	25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,800	3.8	2,200	3.8	2,300	2.9	1,400	△41.6	70 37
通期	89,000	3.7	5,700	4.1	5,900	3.4	3,600	△16.7	180 96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年12月期 1 Q	19,900,000株	26年12月期	19,900,000株
27年12月期 1 Q	6,672株	26年12月期	6,672株
27年12月期 1 Q	19,893,328株	26年12月期 1 Q	19,893,398株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府が行った経済政策の効果が始め、国内景気は回復基調にあり、雇用状況も改善の兆しが出てきました。そして輸出企業を中心に円安の恩恵を受け、業績の持ち直しの動きが見られます。

その一方で、輸入品や原材料の価格上昇や、消費税増税後の個人消費は未だ低調な状況が続いており、本格的な景気回復の見通しは、依然として不透明な状況であります。

このような状況の中、当社は、中期目標達成に向けて「明るく、素早く、正確に」をスローガンに、グループ全社が結束して新たな市場開拓と適正価格での販売に注力する一方、新商品開発や品質管理の改善を図るなど、業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は189億55百万円（前年同期比0.4%増加）、営業利益は8億45百万円（前年同期比14.7%減少）、経常利益は8億92百万円（前年同期比12.8%減少）となり、四半期純利益は4億61百万円（前年同期比23.2%減少）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### (紙加工品事業)

当第1四半期連結売上高の60.5%を占めるこの部門では、紙袋（対連結売上高構成比33.0%）は、高級袋が好調に推移したほか、平成26年4月に子会社化した西日本印刷工業株式会社およびザ・パックアメリカコーポレーションや特百嘉包装品貿易(上海)有限公司の売上も貢献し、紙袋の同上売上高は62億49百万円（前年同期比4.3%増加）となりました。

紙器（同上構成比14.0%）は、コンビニ等の食品用パッケージが堅調で、同上売上高は26億49百万円（前年同期比0.3%増加）となりました。

段ボール（同上構成比11.1%）は、一部の生産市場は業績が回復傾向にありますが、全体的には未だ低調で、同上売上高は21億3百万円（前年同期比1.8%減少）となりました。

印刷（同上構成比2.4%）は、株式会社京浜特殊印刷、日幸印刷株式会社ともに受注が低調に推移し、同上売上高は4億59百万円（前年同期比4.1%減少）となりました。

以上により、この部門の同上売上高は114億61百万円（前年同期比1.8%増加）となり、営業利益は原材料の値上がりの影響もあり5億88百万円（前年同期比20.3%減少）となりました。

#### (化成品事業)

当社グループ売上高の21.7%を占めるこの部門では、紙おむつ用製品の受注が堅調でしたので、同上売上高は41億17百万円（前年同期比0.5%増加）となりましたが、仕入コストの上昇の影響により営業利益は1億5百万円（前年同期比27.1%減少）となりました。

#### (その他)

当社グループ売上高の17.8%を占めるこの部門では、流通市場向けギフト品は順調に推移しましたが、PASシステム（包装資材その他の製造・調達から在庫管理、納品まで一括で請け負うアウトソーシングシステム）に係る用度品等の売上が減少し、同上売上高は33億76百万円（前年同期比4.2%減少）、営業利益は3億21百万円（前年同期比17.8%増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ43億52百万円減少し、659億51百万円となりました。これは主に「現金及び預金」17億99百万円・「投資有価証券」3億48百万円の増加、「受取手形及び売掛金」56億21百万円・「有価証券」11億99百万円の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ42億55百万円減少し、231億21百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」33億32百万円・「未払法人税等」9億62百万円の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ96百万円減少し、428億29百万円となりました。これは主に「その他有価証券評価差額金」2億73百万円の増加、「利益剰余金」3億48百万円の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年2月12日に公表しました内容から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が487百万円増加し、利益剰余金が314百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,248	9,047
受取手形及び売掛金	22,914	17,292
有価証券	6,199	4,999
商品及び製品	5,232	5,435
仕掛品	688	763
原材料及び貯蔵品	749	809
繰延税金資産	192	267
その他	453	490
貸倒引当金	△11	△9
流動資産合計	43,667	39,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,699	7,571
機械装置及び運搬具（純額）	5,109	4,880
工具、器具及び備品（純額）	231	215
土地	8,066	8,066
建設仮勘定	525	770
有形固定資産合計	21,632	21,503
無形固定資産		
投資その他の資産	178	168
投資有価証券	3,637	3,985
繰延税金資産	521	534
その他	732	727
貸倒引当金	△66	△66
投資その他の資産合計	4,825	5,180
固定資産合計	26,636	26,853
資産合計	70,304	65,951

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,398	16,065
未払法人税等	1,408	446
賞与引当金	181	561
役員賞与引当金	35	14
その他	2,794	2,008
流動負債合計	23,818	19,096
固定負債		
退職給付に係る負債	3,034	3,517
繰延税金負債	322	316
その他	202	191
固定負債合計	3,559	4,024
負債合計	27,377	23,121
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,167	3,167
利益剰余金	36,330	35,982
自己株式	△6	△6
株主資本合計	42,045	41,697
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,108	1,381
繰延ヘッジ損益	39	26
為替換算調整勘定	△74	△77
退職給付に係る調整累計額	△220	△226
その他の包括利益累計額合計	852	1,104
少数株主持分	27	27
純資産合計	42,926	42,829
負債純資産合計	70,304	65,951

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	18,880	18,955
売上原価	14,647	14,835
売上総利益	4,233	4,120
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	874	868
給料及び手当	750	753
役員報酬	91	102
貸倒引当金繰入額	△2	△1
賞与引当金繰入額	187	196
役員賞与引当金繰入額	7	8
退職給付費用	102	97
減価償却費	158	144
賃借料	528	542
その他	543	561
販売費及び一般管理費合計	3,242	3,274
営業利益	991	845
営業外収益		
受取利息	20	23
受取配当金	0	0
受取賃貸料	5	15
受取補償金	0	0
受取保険金	-	16
その他	8	8
営業外収益合計	35	64
営業外費用		
支払利息	2	0
為替差損	-	13
その他	1	3
営業外費用合計	3	17
経常利益	1,023	892
特別損失		
固定資産除却損	7	1
その他	-	0
特別損失合計	7	1
税金等調整前四半期純利益	1,015	891
法人税、住民税及び事業税	525	418
法人税等調整額	△111	10
法人税等合計	414	429
少数株主損益調整前四半期純利益	601	461
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△0
四半期純利益	601	461

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	601	461
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56	273
繰延ヘッジ損益	△4	△12
為替換算調整勘定	△36	△3
退職給付に係る調整額	-	5
その他の包括利益合計	△96	263
四半期包括利益	504	724
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	505	724
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。